



第 35 回岩手大学 COE フォーラム

岩手大学 21 世紀 COE プログラム「熱 - 生命システム相関学拠点創成」では、関連分野において国内外で活発に研究をされている方をお招きしてフォーラム（セミナー）を開催しています。今回は、この弘前大学農学生命科学部の牛田千里先生に多くの生命現象に重要な役割を果たすことが明らかになりつつある「タンパク質に翻訳されない RNA (ncRNA)」について、興味深いお話をさせていただきます。

お忙しいとは思いますが、万障繰り合わせの上、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

第 35 回担当・工学部福祉システム工学科
新貝 柳蔵 (shingai@iwate-u.ac.jp)

日時：2006 年 9 月 22 日（金）17:00 ~ 18:30
場所：岩手大学農学部 2 番教室

牛田 千里 氏

弘前大学農学生命科学部
応用生命工学科生体情報工学講座

Functional RNomics of *C. elegans*

近年のゲノムプロジェクトや RNA 研究等の成果は、細胞に ncRNA (non-coding RNA、タンパク質に翻訳されない RNA) が予想以上に多く存在し、様々な生命現象に関与した機能をもっていることを明かにしてきた。複雑な遺伝子ネットワークの中で、一体いくつの ncRNA (non-coding RNA) 種が、どのように他の生体内機能分子と関わりあって、発生、分化、行動、老化、疾患といった複雑な生命現象に機能するのか？ われわれのグループでは「Functional RNomics」と称して、多種多様な ncRNA が細胞あるいは個体の中でどのように振る舞い、どのように機能するか調べている。今回は新規に単離した線虫 ncRNA の構造と、それらの発現を中心に話題を提供する。

Keywords: ncRNA、線虫、ゲノム